



Mobile SIPHON TANK

「水」。日本原料だからできることを世界へ！



MST LAOS Ver.

2013年1月、首都ビエンチャンで試運転実施！

モバイルシフォンタンク 車載搭載モデル

政府開発援助(ODA)「環境プログラム無償」において、ラオス人民民主共和国に非常用簡易浄水設備として6台を納入。

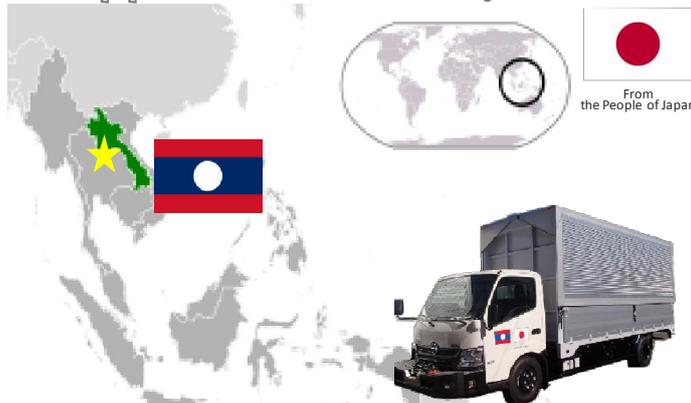
「環境プログラム無償」は開発途上国の温室効果ガスの排出削減への取り組みに積極的に協力するとともに、気候変動で深刻な被害を受ける途上国に対する支援を行うために創設された無償資金協力です。今回のプログラムはラオス向けで、災害時に河川や小川の水を原水として利用し、浄水装置でラオス国内飲料水基準まで処理して供給する車載搭載型のシステムです。

2013年1月21~25日にかけて首都ビエンチャンで試運転、操作説明を実施しました。濁った水をポンプで吸い上げてモバイルシフォンタンクへ、そして...「キレイな水」が出た瞬間、大きな歓声があがりました。現地担当の皆様は我々の想像をはるかに上回るスピードで操作方法を吸収、最終日には「日本原料さんは手を出さなくて見ていてください！」と言われるほどでした。

我々は戦後よりろ過材メーカーとして「安心・安全な水」を届けることを理念に日本の水道を支えてまいりました。今回の「ラオスでの活動を通し、世界でも我々のできること、いえ、世界でもやらねばならないことがたくさんある、とあらためて強く実感いたしました。

2013年1月 代表取締役社長 齋藤安弘

shipped to Vientiane, LAOS



From the People of Japan



Challenge through Water, for future, for human life



シフォンシリーズは『川崎ものづくりブランド』と『低CO2川崎ブランド』に認定された、ろ過材交換不要の地球環境に配慮したろ過装置です。

